

「平成26年度 農地活用実践ゼミナール」開催案内

— 都市農地活用・保全の最前線に学ぶ —

研修のねらい

都市農地・都市農業を取り巻く社会状況が大きく変化しつつあります。こうした中で、都市農地の活用・保全に先進的に取り組んでいる事例の紹介と税務に関する講義を通じて、今後の都市農地の役割、あり方について理解を深めるとともに、まちづくりの実践的な知識・ノウハウを幅広く身につけることをねらいとしています。

【日時】 平成27年2月5日（木）10時～15時

【会場】 中央大学 駿河台記念館 670号室

（東京都千代田区神田駿河台 3-11-5）

● プログラム ※農業農村工学会認定CPDプログラム認定申請中

9:30～		開場・受付開始
10:00～10:15		開会挨拶・業務紹介 一般財団法人 都市農地活用支援センター
10:15～11:15	第一部	講義① 「農家賃貸住宅空室の増加と先進的なJAの取組について」 講師 佐藤 啓二氏（都市農地活用支援センター）
11:15～12:15		講義② 「長久手田園バレー構想と農福連携の取組について」 講師 成瀬 守氏（愛知県長久手市役所） 小谷 俊哉氏（都市農地活用支援センター）
12:15～13:30		（休憩）※昼食は各自でおとりください
13:30～15:00	第二部	講義③ 「平成27年度都市農地関連の税制改正について」 講師 柴原 一氏（柴原一税理士事務所）
15:00		閉会・アンケートのお願い

- 参加対象 地方公共団体及びJA職員並びに民間企業などの農地活用・保全に携わる方、都市農地活用・保全アドバイザー等
- 募集人員 100名
- 受講料 8,000円/人
※テキスト代「平成26年度 都市農地税制必携ガイド」（定価2,376円）含みます。
- 申込方法 別紙【平成26年度「農地活用実践ゼミナール」参加申込書】に所定事項を記入の上、当センターへE-mail、FAX又は郵送にてお申込みください。
- 申込締切 平成27年1月23日（金）



< 主催・問合せ先 > 一般財団法人 都市農地活用支援センター

（事務局：菊池）〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル4F

TEL: 03-5823-4830 FAX: 03-5823-4831 E-mail: moushikomi@tosinouti.or.jp

● 講義内容および講師プロフィール

講義 ① 「農家賃貸住宅空室の増加と先進的なJAの取組について」

- ・国の住宅・宅地政策の変化 ・都市農家の総合的経営
- ・実態調査から見た農家賃貸住宅空室増加状況 ・先進的なJAの取組

＜講師：佐藤 啓二（さとう けいじ）氏＞

一般財団法人都市農地活用支援センター 常務理事 統括研究員。技術士 区画整理士 宅地建物取引主任者、マンション管理士

講義 ② 「長久手田園バレー構想と農福連携の取組について」

- ・農のある暮らし・農のあるまちづくりをめざして「長久手田園バレー構想」
- ・長久手田園バレー事業とこの10年
- ・新たな取り組みー長久手田園バレー基本計画の改訂
- ・農福連携とまちなか農園

＜講師：成瀬 守（なるせ まもる）氏＞

愛知県長久手市役所くらし文化部産業緑地課主幹。岐阜大学大学院農学研究科終了後、愛知県岡崎市で有機農業開始、その後豊田市でオイスカ実習研修農場農事組合法人「豊」等の農業活動に従事。平成17年長久手町産直市場支配人公募に応募。平成18年長久手町に採用され（田園バレー事業課主任専門員）現在に至る。

＜講師：小谷 俊哉（こたに としや）氏＞

一般財団法人都市農地活用支援センター 主任研究員。技術士（建設部門：都市および地方計画）

講義 ③ 「平成27年度都市農地関連の税制改正について」

平成27年度 税制改正大綱のうち、都市農地関連税制についての解説を行います。

＜講師：柴原 一（しばはら はじめ）氏＞

柴原一税理士事務所 所長。税理士、行政書士、CFP®、一級FP技能士、宅地建物取引主任者、賃貸不動産経営管理士。日本税務会計学会副学会長、東京税理士会会員相談室相談委員、千葉商科大学大学院会計ファイナンス研究科客員教授、東京税理士会会員講師、近代FP協会顧問、株式会社かんぼ生命保険税務コンサルタント、JA全中・JAまちづくり情報センター顧問など。資産家・農家の財産管理、相続税対策、優良企業の税務及び事業承継対策、生命保険・損害保険のリフォームアドバイス、共同ビル事業・街づくり事業等の権利調整等のコンサルティングに従事している。



＜会場案内図＞

＜会場＞

中央大学 駿河台記念館 670号室

東京都千代田区神田駿河台3-11-5

TEL 03-3292-3111

JR中央線・総武線 御茶ノ水駅下車 徒歩3分

地下鉄 丸の内線 御茶ノ水駅 下車 徒歩6分

地下鉄 千代田線 新御茶ノ水駅 下車（B1出口）徒歩3分

都営地下鉄 新宿線 小川町駅下車（B5出口）徒歩5分

CPD：農業農村工学会認定 CPD プログラムに申請予定です。認定されますと、建設系 CPD 協議会加盟団体主催 CPD の対象になります。
 ※CPD 単位の相互承認については協議会の加盟団体ごとの独自ルールが適用されます。
 各団体の申請手順や単位が認定されるか否かについては、希望する団体に直接お問い合わせ下さい。